

医科研究会 ※日医生涯教育制度認定講座(申請中)

# 佐賀県糖尿病性腎症重症化 予防対策の現状と展望



講師

**安西 慶三 先生**

佐賀大学医学部内科学講座  
肝臓・糖尿病・内分泌内科 教授

### 講師略歴

昭和61年 3月	宮崎医科大学医学部医学科卒業
昭和61年 4月	九州大学医学部第一内科入局
昭和62年 6月	九州大学医学部付属病院研修医
平成 2年 9月	九州大学医学部付属病院医員
平成 5年 4月	福岡大学筑紫病院 助手
平成 5年10月	福岡大学医学部臨床検査医学 助手
平成12年12月	福岡大学医学部内科学第一 助手
平成13年 4月	福岡大学病院血液・糖尿病科 講師
平成19年 4月	福岡大学病院・内分泌・糖尿病内科 講師・副診療部長
平成20年 4月	福岡大学糖尿病先進医療センター 地域医療連携プロジェクトリーダー併任
平成22年 1月	佐賀大学医学部内科学講座肝臓・糖尿病・内分泌分野 科長・准教授
平成22年 2月	佐賀大学病院肝臓・糖尿病・内分泌内科 診療教授
平成23年11月	佐賀大学医学部 肝臓・糖尿病・内分泌内科 教授
平成24年 4月	佐賀大学医学部附属病院 栄養管理部部長(兼務～H28.12)
平成26年 4月	佐賀大学医学部附属病院 医療情報部部長(兼務～H28.3)
	佐賀大学医学部附属病院 病院長特別補佐(兼務) 現在に至る

### 講師からの一言

佐賀県は新規透析導入者減少のため「佐賀県ストップ糖尿病対策」を構築し、2017年1月に「佐賀県糖尿病性腎症重症化予防プログラム」が策定された。ストップ糖尿病対策では各地区の課題と対策を抽出し2次医療圏、県へ展開した。特定健診やレセプトデータで医療機関未受診者や治療中断者、重症化リスクが高い者を抽出し、保健師が受診勧奨・保健指導を行い医療機関の連携を行っている。その結果糖尿病が原疾患の新規人工透析導入者割合は低下し、男性で透析導入は遅延した。国は佐賀県の実施状況を評価し、保険者努力支援制度の評価は全国1位であった。ストップ糖尿病対策及び糖尿病性腎症重症化予防対策の各地域の共通課題は特定健診受診率の向上、未受診者・治療中断者への介入、連絡会へのかかりつけ医の参画、糖尿病連携手帳やeGFRの活用が挙げられる。今後は血糖コントロール不良者や新規透析導入患者抑制の成果が求められ、歯科医師、眼科医、協会けんぽなど多分野での協働展開が必要である。

**日時** 2018年 1月30日(火) 19:30～  
**会場** アバンセ 第3研修室 佐賀市天神3丁目2-11  
TEL0952-26-0011

参加費  
**無料**

\*参加対象/ 医師、スタッフ ※定員になり次第締め切ります。

主催 佐賀県保険医協会 ☎(0952)29-1933 FAX 23-5218 E-mail: hoken-i@star.saganet.ne.jp

■FAX参加申込書 2018.1.30(火)

**FAX (0952) 23-5218**

医科研究会  
佐賀県糖尿病性腎症重症化予防対策の現状と展望

参加人数	医師	スタッフ
		名

医療機関名 \_\_\_\_\_

御氏名 \_\_\_\_\_

御住所 〒 \_\_\_\_\_

☎( ) - \_\_\_\_\_

HP